

クマ類の出没メカニズムに関する国際ワークショップ

公開シンポジウム

一般の方向けのプログラムです。

参加費無料

お気軽にご参加ください

もり そと で あ 森の外でクマさんと出遭っわけ

日時 2008年11月22日

午後1:30～4:00

(京都駅前)

場所 メルパルク京都5F 会議室A



photo by David G. Hewitt

プログラム

① クマの生態から探る出沒原因

大井 徹 (森林総合研究所関西支所)

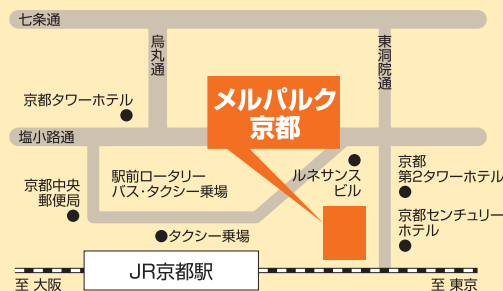
② クマの食料事情から出沒を予測する

正木 隆 (森林総合研究所)

③ 招待講演 メキシコのクマ出沒事情

Diana Doan-Crider (テキサスA&M大学)

*日本語字幕をつけます。



※公共交通機関によるご来場にご協力願います。

研究会

専門家向けの英語のプログラムです。

クマ類の出没メカニズム

日時 2008年11月21日 午前9:30～午後6:30

場所 京都テルサ西館3F 第2会議室

招待講演

①メキシコの半乾燥地域における食物生産量評価に基づくアメリカクロクマの行動予測について

Diana Doan-Crider (テキサスA&M大学)

②食物資源がアメリカクロクマの生態、生理、行動へ与える影響について

Michael R. Vaughan (バージニア工科大学)

③台湾のツキノワグマとナラ・カシ類の関係

黄 美秀 (屏東科技大学)

④北海道におけるヒグマ出沒の要因と予防

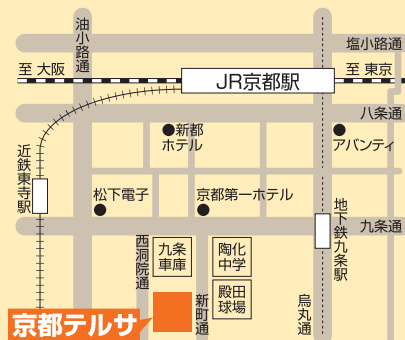
間野 勉 (北海道環境科学研究センター)

⑤ツキノワグマと人の共存 ～過去・現在・未来～

石田 健 (東京大学)



designed by Yasuko Segawa



※公共交通機関によるご来場にご協力願います。

主催 独立行政法人 森林総合研究所

後援 環境省、林野庁、京都府、アジア野生動物医学会、
日本哺乳類学会、野生生物保護学会、日本クマネットワーク

問い合わせ先

森林総合研究所関西支所・連絡調整室
電話 075-611-1201

詳しくは
URL: <http://www.fsm.affrc.go.jp/>